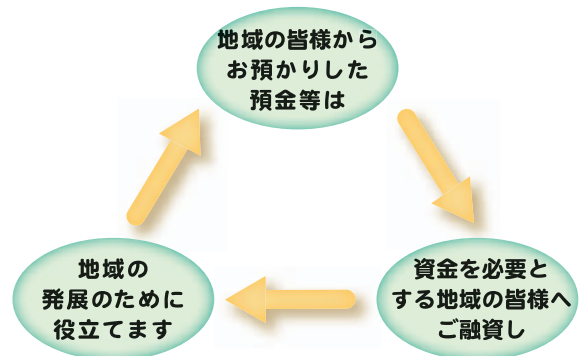


地域貢献活動

地域社会発展への貢献

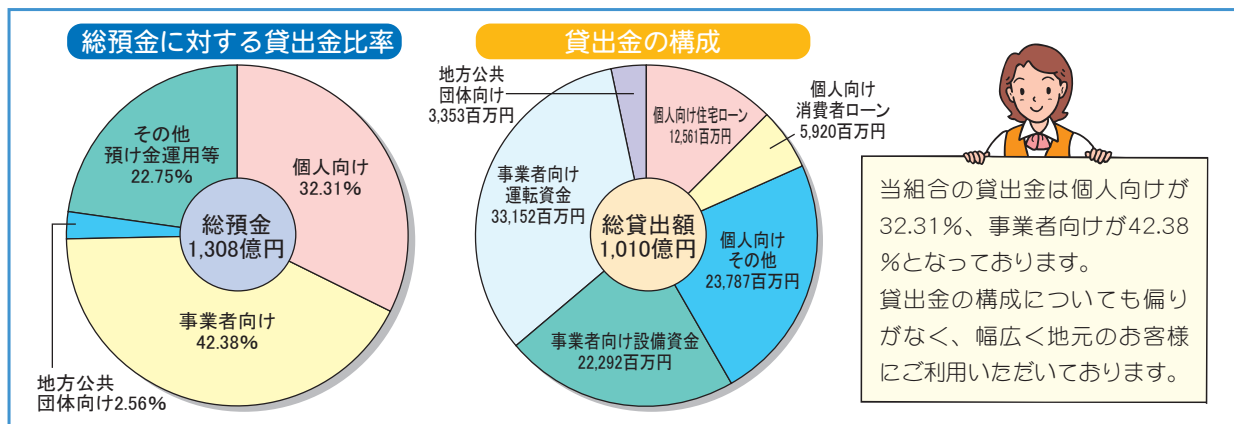
いわしんは『地域密着主義』の方針の下に、いわき市内・相双地区を営業地区として、全21店舗を配し、地域内に居住される皆様や事業を営まれる中小事業者、並びにそこに勤務される方々を組合員として、お互いに助け合い、発展していく事を共通の理念として運営されている協同組織金融機関です。

地域金融機関として相互扶助を基本理念に、金融の円滑化と経済的地位の向上に寄与する事を経営の基本として、企業としての社会的責任を果たし、地域社会の発展に大いに貢献して参ります。



地域経済発展への貢献

地元地域の皆様からお預かりした大切な資金（預金）は、地域経済の活性・発展のために活用させて頂いております。



いわしんでは、地域の皆様の健全な消費資金の借入れニーズにおこたえするため、独自の「自動審査システム」を導入し、簡便な申込によるスピーディーな回答が可能な消費者ローンの取扱をおこなっております。

【主な消費者ローンのご利用実績】

商品名	商品の概要	件数	金額
マイカーローン	自家用車の購入ほか車関連資金として	1,095件	1,052百万円
フリーローン	消費資金の範囲内でお使いみち自由の資金として	1,643件	983百万円
おとりまとめローン	他社のキャッシングローンの借換え資金として	760件	1,679百万円

いわしんは、福島県並びにいわき市、相双地区市町村の中小企業向け制度融資の取扱窓口となっております。

【主な制度資金のご利用実績】

制度名	商品の概要・対象	件数	金額
信用組合資金	中小企業者で、いわしんの組合員	536件	1,884百万円
いわき市中小企業制度融資	いわき市内で同一企業を1年以上継続して営んでいる県信用保証協会の保証対象業種	50件	160百万円

取引先への支援状況等

いわしんでは、経営改善・事業再生支援専担部署として事業支援部を創設し、要注意先等のお取引先に対し、経営改善指導等の支援に取り組んでおり、平成17年度は、要注意先債権 25先4,198百万円が正常先にランクアップしております。とりわけ地域経済振興は創業新事業に対する後押しが重要との認識から、担保保証人に過度に依存しない融資スタイルの推進として、1千万円を上限とする無担保第三者保証不要の創業新事業支援資金「サクセス」並びに「会計士・税理士連携ローン」や地域経済団体であるいわき商工会議所や9つの地域商工会との間で、プレミアム融資商品の取扱を推進しております。また、イントラネットによる全役員共有化システムを構築し、ビジネス・マッチング情報をご提供しております。



創業新事業者への提案アドバイス



提携プレミアム商品

地域サービスの充実

ATM機能充実

いわしんATMは、入出金手数料無料・年中無休とし、お振込・相互入金機能を追加し、利便性の向上に努めております。また、覗き見防止のための遮光フィルターを設置し、暗証番号変更機能を追加して安全性を確保しております。

いわしん全店舗ほか鹿島ショッピングセンター内を含め25台を設置し、お客様と地域のネットワーク作りを進めております。



機能充実、最新型ATM機



年金友の会会員の皆様を前にあいさつをする職員

年金友の会

「年金憩いの会」日帰り旅行を毎年催しております。お風呂に入ってゆったり・ゆっくり。恒例の宴会も各店工夫を凝らし、時間の経つのも忘れ大盛況。

お土産つきで会員の皆様から大変喜ばれております。

うるしの実クラブ

地域企業が異業種間のネットワークを生かして当組合も含め互いに知恵を出し合い企業の活性化を図る目的で設立されました。主な活動実績としましては、講演会（講師 竹中平蔵氏）及びセミナー（講師 大滝精一氏）の開催です。その他、(財)福島県産業振興センターとの連携事業を行う旨証認を取得、また、通年で提供できる会員向けサービスは、経営相談員の派遣、ビデオ・カセットの貸出し斡旋も行っております。



経営者セミナーに開入る会員の皆様

文 化的・社会的貢献に関する活動

【子育て支援】

少子化問題にも積極的に取り組み、子供さんが3人以上いるご家庭を対象に、定期預金、定期積金、住宅ローン、消費者ローンを対象商品とし、優遇金利を設け、金融サービスの提供を通して、子育てを支援しております。



職員訪問時スタイル

【あんしんふれ愛訪問活動】

店舗・渉外ネットワークを活かし、いわき市の行政機関との連携により、65歳以上のひとり暮らしのお取引者や店舗周辺にお住まいの皆様が『元気で過ごされているか』『振込め詐欺に遭われていないか』『悪徳セールスに困っていないか』など各担当職員が、毎月のふれ愛訪問を通してコミュニケーションを図り、心身両面で健康で過ごすことの出来る環境を作り、地域で暮らす方・遠方で暮らす親族の方にも安心・安全な生活が送れるようにと願っての活動であります。

県下4信用組合共同で平上平窪のいわき福音協会福島整肢療護園に計3台の電動車椅子を贈呈しました。介護無しでは寝返りも打てない障害児童の個人別の身体に合わせた運転席に園職員が加工し、園内を自分の意思で移動できるようになりました。



寄贈された電動車椅子



真剣に講義に取り組む地元企業新採用者の皆さん

いwashinは、地元雇用を基本に毎年人材活用に取組んでおります。また、取引先企業の新入社員を対象に「フレッシュマンセミナー」を毎年開催し、地域人材育成にも積極的に取組んでおります。

いwashinでは、各地区・各地域の夏祭りや商店街主催のイベントへは積極的に参加し、地域との良好な関係づくりに努めております。とりわけ、「いわきおどり」へは、勿来大会を皮切りに、四倉、湯本、小名浜、平中央、内郷と職員が総ぐるみで参加しており、小名浜大会では、お客様駐車場を大会本部と特設ステージへ開放するとともに、本店前ではチャリティーを実施し、その浄財を地元の交通安全協会へ寄付しております。



いわき踊りに汗を流す職員



献血運動に参加する職員

信用組合業界では平成14年度より「しんくみの日週間」を制定し、各組合が、地域に根ざした各種社会貢献活動や日頃の感謝を込めた様々なイベント等行っていますが、当組合が実施している「しんくみの日献血運動」も3年目となり、昨年は9月8日と9日の両日、本店お客様駐車場と本庁前支店前の駐車場に献血車を手配し、会場近くの店舗の職員と地域の皆様にもご協力いただき、献血参加者は55名となりました。